

August 17 (Sat.) - 30 (Fri.) 2024

Theme ● All Love and Loved Mozart

Music Director ● Hiroshi Isaka

Music Advisor ● Takashi Yoshimatsu

第44回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル

The 44th KUSATSU INTERNATIONAL SUMMER MUSIC ACADEMY & FESTIVAL

主催：公益財団法人 群馬草津国際音楽協会 / 群馬県草津町 お問い合わせ：草津夏期国際音楽アカデミー事務局（東京） ☎ 03-5790-5561
Information: GUNMA KUSATSU MUSIC SOCIETY FOUNDATION Wako bldg. 2F 14-3 Motoyoyogi, Shibuya-ku, Tokyo 151-0062 Japan URL: <https://kusa2.jp/>





ワンランク上の優雅なリゾート滞在






草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル

【コンサートチケット付】草津ナウリゾートホテル宿泊プラン

- 【お部屋】 エグゼクティブラグジュアリールーム、サウナ&露天風呂付客室、露天風呂付客室、スタンダードツインなど、全15タイプのお部屋をご用意。
- 【夕食】 フレンチ・すき焼き会席・しゃぶしゃぶ会席 (5,500円追加)、和洋中ビュッフェ よりお選びいただけます。ご予約時にお知らせください。
- 【朝食】 和洋ビュッフェ
- 【チケット】 座席の指定は承れません。
- 【料金】 エグゼクティブラグジュアリールーム2名1室利用時 1名様 103,400円～
サウナ&露天風呂付客室2名1室利用時 1名様 60,400円～
スタンダードツイン2名1室利用時 1名様 29,400円～



2024年 **8月25日**  アカデミー&フェスティバル出演者によるチャペルコンサートを開催いたします
 会場：草津ナウリゾートホテル ベルツの森教会 開演：20:30 (開場 20:00) 料金：4,000円税込 (アカデミー受講者 1,500円)

 **草津ナウリゾートホテル**  **0279-88-5111**

〒377-1711
群馬県吾妻郡草津町白根 750



草津夏期国際音楽アカデミー友の会

草津音楽アカデミー
 応援団〔友の会〕の
 仲間になりませんか。



お問い合わせ 友の会事務局 TEL&FAX 0279-88-6678 <https://kusatsu-a-tomonokai.jimdofree.com/>

第44回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル The 44th Kusatsu International Summer Music Academy & Festival

テーマ 「モーツァルト—愛され続ける天才」

期間 2024年8月17日(土)~30日(金) 毎日16:00~18:00 (ロビー開場15:00/客席開場15:30)

会場 草津音楽の森国際コンサートホール

入場料[全席指定] 大人5,000円/U-25席2,500円/バルコニー席6,000円

期間通し券 大人50,000円/U-25席22,000円(全14公演のセットです)

※いずれも税込。

※バルコニー席、U-25席は草津音楽の森国際コンサートホール窓口販売のみのお取り扱いとなります。

※U-25席は2024年9月1日時点で25歳以下の方が対象となり、ご購入時に身分証明書の提示をお願いいたします。

※8月19日子どものためのコンサートは、別途入場料(500円)が必要です(18歳以下は無料)。

※8月30日学生・コンサートは入場無料です。詳しくは公演詳細をご覧ください。

チケット発売 2024年6月3日(月) 10:00開始 期間通し券のみ先行販売あり 詳細は裏面「チケット購入方法」をご覧ください。

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルについて

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルは1980年、ヴァイオリニストの豊田耕児氏を音楽監督、音楽評論家の故遠山一行氏を実行委員長に始められた、日本で最初の夏の音楽アカデミー(講習会)とフェスティバル(演奏会)から成る音楽祭です。最初に、日本の若手音楽家に世界の優れた演奏家から直接指導を受ける機会を設けることを目的とし、音楽アカデミーの構想が立ち上がりました。そして、国内外よりトップレベルの演奏家が集まる場で、彼らの演奏を聴けないのは残念であるという事と、講師のステージを見ることはアカデミー受講生にとって重要な学びの場になるという事から、同時にフェスティバルも企画されました。このようにして、1980年の夏に第1回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルは開催され、本年で第44回を迎えるまでになりました。優れた講師と交流し、単なる技術習得の目的を超え、自身の中の音楽をする意味を問直すことを目指したアカデミーからは、40年を超える歴史の中、ソロやオーケストラで活躍する演奏家が数多く育っています。音楽祭期間中、アカデミーの講師を中心とした演奏会は毎日行われます。ヨーロッパ各地から集う一流の演奏家による、草津ならではの組み合わせの演奏が、夏の草津高原のさわやかな自然の中、各地から訪れる音楽愛好家を楽しませてくれます。

今年の音楽祭とテーマについて

人々が喜びを感じたのがハイドン。畏敬と尊敬の念を持って讃えられたのがベートーヴェン。愛され続けたのがモーツァルト。これは、古典派の3人の偉大な巨匠に対する同時代およびその後の世代の印象を簡潔かつ的確に表現していると言えるでしょう。

モーツァルトに対するこの愛はどのように表れたのでしょうか? 特に音楽的、芸術的な面でいうと、人々は彼の作品を演奏したり、彼の音楽を聴こうとしていました。現在ではそのための方法は数多くありますが、当時は人々が聴きたいものは演奏をしなければなりません。だからこそ、彼の音楽は他のどの作曲家よりも多様なアンサンブル編成に編曲され、あらゆる場面で様々な方法で演奏し、聴くことができるようになっています。また、珍しい例になりますが、オペラ『魔笛』の最も重要な部分がミサ曲に編曲されました。我々はこの作品が比類のないものであると考えており、この音楽で神を賛美しているのです。この貴重なミサ曲を8月25日に草津で取り上げます。

人々はモーツァルトの音楽を愛し、そして、だからこそ彼の音楽をお手本としました。それは真似するというのではなく、彼のお手本に倣い、たとえ彼に追いつくことはできないとわかっていたとしても、できる限り良いものをと試行錯誤することでした。フランツ・クサヴァー・ジュスマイヤーが、モーツァルトと同じテキストを使って1年後に作曲した「アヴェ・ヴェルム・コルプス」がその一例です。

人々はモーツァルトの芸術を愛し、そして、芸術家であり人間であるモーツァルトを深く愛し尊敬しました。これは、他の作曲家がモーツァルトを偲び、あるいはモーツァルトへのオマージュとして作曲した作品にはっきりと表れていました。これらの作品はモーツァルトの死後に書かれ、彼への音楽的な記念碑となり、今年の音楽祭で沢山取り上げます。

話は音楽から逸脱しますが、モーツァルトへの愛とその愛からくる深い尊敬の念は、草津の音楽祭では表現できない形でも残されています。それは、記念碑で、1つ目はモーツァルト愛好家によってモーツァルトの死後10年も経たないうちに彼が一度も訪問したことのないオーストリアの都市グラーツに建てられ、2つ目は一緒に演奏したこともあるモーツァルトの個人的な友人によって北イタリアの都市ロヴェレートに建てられました。モーツァルトに対する深い敬意は、メダルや胸像のように、他の有形芸術にも表れていました。モーツァルトの思い出に捧げられた作品でモーツァルトへの愛が示されたのと同じように、モーツァルトへの愛を表現した詩などの文学作品も同じ目的で創作されました。モーツァルトの活動と彼の芸術は、後世の想像力にも影響を与えました。愛と深い尊敬が商業になったのです。モーツァルト伝説、小説、舞台作品、そしてついには映画も制作されました。

このように彼への愛と尊敬がもたらした後世への影響は絶大であり、その中で今年の当音楽祭では、モーツァルト自身を知る人々がまだ多く生きていた時代の作品に焦点をあてプログラムを組むことにしました。この夏も涼しい高原気候の草津で「愛され続けるモーツァルト」の世界を2週間たっぷりお楽しみください。

8/17(土)

昨年まで当音楽祭の音楽監督を務め、惜しくも遺作となった西村朗の未完の作品(1楽章のみ)を氏が信頼を寄せていた飯森範親と高橋アキによって草津初演。そして、今年のテーマのモーツァルトから三大交響曲のひとつ第40番とフルート協奏曲で音楽祭の開幕です。

オープニング・コンサート/
西村朗追悼/西村朗:ピアノとオーケストラのための「神秘的合一」(遺作)

西村朗:幻想曲(2017)

西村朗:ヴィシュヌの化身~第6曲「カルキン」

西村朗:ピアノとオーケストラのための「神秘的合一」

W.A.モーツァルト:フルート協奏曲 二長調 K.314

W.A.モーツァルト:交響曲第40番 ト短調 K.550

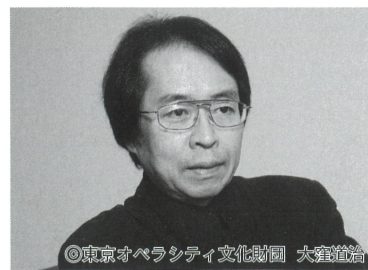
飯森範親(指揮)、K.-H.シュッツ(FI)、高橋アキ(Pf)

C.プリツイ(Org)、群馬交響楽団

★サマーコンサートat 高崎芸術劇場【主催:(公財)群馬交響楽団】

開幕に先駆け8月16日(金)には音楽祭のプレコンサートが行われます。

プログラムの詳細は<http://www.gunkyo.com/>をご覧ください。



©東京オペラシティ文化財団 大窪道治

8/18(日)

昨年会場を熱気に包んだ巨匠、ミンツとカニーノが今年はモーツァルトとメンデルスゾーンで再登場。最高のデュオによる円熟の演奏をお楽しみください。

シュロモ・ミンツ&ブルーノ・カニーノ デュオ・リサイタル/
メンデルスゾーン:ヴァイオリン・ソナタ

S.ミンツ:ソナチネ 八長調「4つのオマージュ」(日本初演)

W.A.モーツァルト:ヴァイオリン・ソナタ 変口長調 K.454

F.メンデルスゾーン:ヴァイオリン・ソナタ へ短調 作品4 MWV Q12

F.メンデルスゾーン:ヴァイオリン・ソナタ へ長調 MWV Q26(1838)

S.ミンツ(Vn)、B.カニーノ(Pf)



8/19(月) モーツァルトからリスト、ベルトまで。モーツァルトに捧げるオマージュたっぷりの多彩なプログラム!

**クリストファー・ヒンターフーバー ピアノ・リサイタル／
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ「テンペスト」**

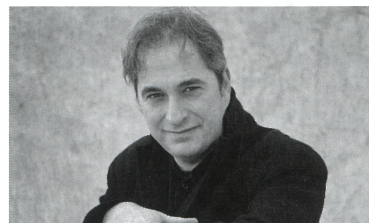
W.A.モーツァルト：ピアノ・ソナタ 変口長調 K.281
F.リスト：モーツァルトのレクイエムからのコンフィアトゥスとラクリモサ S550/R229
L.v.ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 二短調 作品31-2「テンペスト」
A.ベルト：モーツァルト―アダージョ
F.シューベルト：ピアノ・ソナタ 変口長調 D 960
C.ヒンターフーバー (Pf)、K.アダム (Vn) / 他



8/20(火) チェロの名手、ブロンツィがイタリアより初来草。モーツァルトが敬愛したC.Ph.E.バッハ。バッハからモーツァルトへの音楽の旅をご一緒にします。

エンリコ・ブロンツィ チェロ・リサイタル／イタリアの名手が奏でるバロックから現代作品

J.S.バッハ：フーガの技法 コントラプункトゥス 3
L.v.ベートーヴェン：モーツァルトの『魔笛』から「恋を知る殿方には」の主題による7の変奏曲 変ホ長調 WoO 46
G.シデル：ヴァイオリン、チェロとピアノのための哀歌「苦難もこの道をたどり来るもの」～モーツァルトのオペラ『魔笛』のモチーフより
C.Ph.E.バッハ：チェロ協奏曲 イ長調 Wq. 172 H. 439 / 他
E.ブロンツィ (Vc)、B.カニーノ (Pf)、C.ブリツィ (Cemb)、高木和弘 (Vn)、般若佳子 (Va)、大友肇 (Vc) / 他



8/21(水) 楽聖ベートーヴェンはモーツァルトに強い尊敬の念を抱いていました。モーツァルトの影響がみられる興味深い傑作を取り上げます。

室内楽／モーツァルトを尊敬したベートーヴェンの名曲

L.v.ベートーヴェン：オペラ『ドン・ジョヴァンニ』の「お手をどうぞ」の主題による変奏曲 ハ長調 WoO.28
L.v.ベートーヴェン：三重奏曲 ハ長調 作品87
L.v.ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲 第4番 変口長調 作品11「街の歌」
W.A.モーツァルト (J.N.フンメル編曲)：ピアノ協奏曲第24番 ハ長調 K.491 / 他
T.インデアミュレ (Ob)、若木麻有 (Ob)、高木和弘 (Vn)、C.ヒンターフーバー (Pf)、伊藤公一 (Fl)、般若佳子 (Va) / 他



8/22(木) シューベルトもモーツァルトを愛した作曲家。モーツァルトのピアノ曲に魅せられてカノンコピーし、弦楽四重奏曲の初期作品はモーツァルトの影響が色濃く感じられます。モーツァルトの弟子、フンメル編曲によるピアノ協奏曲の室内楽版もお楽しみください。

室内楽／アントニー・シビリのシューベルトとモーツァルト

W.A.モーツァルト：幻想曲 K.475
F.シューベルト：幻想曲 D 48
W.A.モーツァルト (J.N.フンメル編曲)：ピアノ協奏曲第20番 二短調 K.466 / 他
A.シビリ (Pf)、高橋アキ (Pf)、伊藤公一 (Fl)、高木和弘 (Vn)、般若佳子 (Va) / 他



8/23(金) 当時のフルートを未完成の楽器として敬遠していたにも関わらず、2曲のフルート協奏曲と4曲のフルート四重奏曲という名曲を残したモーツァルト。現代屈指のモーツァルト吹きシュッツを中心にお届けします。

室内楽／カール＝ハインツ・シュッツが紡ぐモーツァルトのフルート作品

W.A.モーツァルト：フルート四重奏曲 第1番 二長調 K.285
W.A.モーツァルト：オーボエ四重奏曲 ヘ長調 K.370 (368b)
W.A.モーツァルト：フルート四重奏曲 第2番 ト長調 K.285a
W.A.モーツァルト：グラス・ハーモニカのためのアダージョとロンド K.617
W.A.モーツァルト：フルート四重奏曲 第3番 ハ長調 K.Anh.171 (285b)
K.-H.シュッツ (Fl)、K.アダム (Vn)、百武由紀 (Va)、E.ブロンツィ (Vc)、T.インデアミュレ (Ob) / 他



8/24(土) 1993年、草津でフルートの名手オーレル・ニコレと現代音楽の第一人者カニーノが演奏した難曲、シェーンベルクのフルート・ソナタを21世紀の名手として呼び名の高いシュッツが再演します。

**カール＝ハインツ・シュッツ フルード・リサイタル／
シェーンベルク：ソナタ シュッツとカニーノによる待望のプログラム**

J.S.バッハ：フルードとチェンバロのためのソナタ ホ短調 BWV1034
A.ジョリベ：リノスの歌
J.N.フンメル：フルード・ソナタ 二長調 作品50
A.シェーンベルク：フルードとピアノのためのソナタ 作品26
K.-H.シュッツ (Fl)、C.ブリツィ (Cemb)、B.カニーノ (Pf)



8/25(日) アダムのヴァイオリン・ソロとシュッツの協奏曲! 合唱は、モーツァルトのオペラ『魔笛』が編曲されたミサ曲で、今回日本初演です。

**合唱とオーケストラ／
魔笛ミサ曲(日本初演)とモーツァルトの協奏曲**

W.A.モーツァルト：ロンド ハ長調 K.373
W.A.モーツァルト：ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 変ホ長調 K.364
W.A.モーツァルト：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロのための協奏交響曲 イ長調 K.Anh.104 (320e)
W.A.モーツァルト：フルード協奏曲 第1番 ト長調 K.313
作曲者不詳：魔笛ミサ曲(日本初演)
F.X.ジュスマイヤー：アヴェ・ヴェルム・コルプス(日本初演)
W.A.モーツァルト：アヴェ・ヴェルム・コルプス 二長調 K.618
K.アダム (Vn)、般若佳子 (Va)、E.ブロンツィ (Vc)、K.-H.シュッツ (Fl)、飯森範親 (指揮)、草津フェスティバル・オーケストラ
天羽明恵 (Sop)、日野妙果 (Alt)、小貴岩夫 (Ten)、栗山文昭 (合唱指揮)、草津アカデミー合唱団



- ・曲目、出演者が変更となる場合がございます。予めご了承ください。
- ・コンサート・公開レッスンへの未就学児の同伴はご遠慮ください。
- ・購入後のチケットの取替、変更、キャンセルはお受けできません。
- ・座席数に限りがあり、当日券のご用意ができない公演もございます。あらかじめチケットをお求めいただくことをお勧めします。
- ・公開レッスンを含むすべての公演の録音、録画、撮影はご遠慮ください。
- ・音楽祭期間中チケット半券のご提示で大滝乃湯・御座乃湯・西の河原露天風呂の入場料が10%割引となります。

8/26(月)

ウィーンの宮廷歌手キルヒシュラーガーと名伴奏ピアニストシビリの共演による至極のドイツリートをたっぷりとお楽しみください。

アンゲリカ・キルヒシュラーガー メゾ・ソプラノ・リサイタル／サリエリ、シューベルト、ベートーヴェンとモーツァルト

- A.サリエリ：アリア「ラララ」～オペラ『トロフォエニオの洞窟』より
- F.X.モーツァルト：小川へ
- F.シューベルト：朝の歌 作品4-2 D 685／不幸な人 作品87-1 D 713
- L.v.ベートーヴェン：君を愛す WoO 123
- W.A.モーツァルト：タペの想い K.523／すみれ K.476
- W.A.モーツァルト：ルイーゼが不実な恋人の手紙を焼いたとき K.520
- F.J.ハイドン：精霊の歌 Hob.XXVIa:41
- F.J.ハイドン：彼女は決して恋について話さない～6つの創作されたカンツォネッタ 第2集 Hob.XXVIa:34／他
- A.キルヒシュラーガー(M-Sop)、A.シビリ(Pf)



8/27(火)

モーツァルトのピアノ四重奏曲を中心にヴァイオリン・ソナタを2曲。モーツァルト弾きとして名高く、当音楽祭に長年参加いただいたピアニスト遠山慶子に捧げるコンサートです。

ポピュラー・コンサート／モーツァルトの室内楽のタペ～遠山慶子に捧ぐ

- W.A.モーツァルト：ピアノ四重奏曲ト短調 K.478
- W.A.モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ ホ短調 K.304
- W.A.モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ 変口長調 K.378
- L.v.ベートーヴェン：モーツァルトのオペラ『魔笛』から「娘っ子でも女房でも」の主題による12の変奏曲 へ長調 作品66
- W.A.モーツァルト：ピアノ、クラリネットとヴィオラのための三重奏曲 変ホ長調 K.498
- A.シビリ(Pf)、K.アダム(Vn)、般若佳子(Va)、E.ブロンツィ(Vc)、四戸世紀(CI)

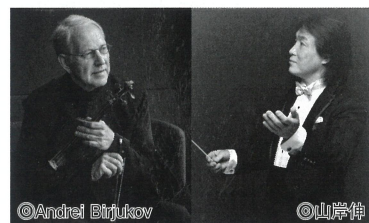


8/28(水)

西村朗の親友であり作曲家の吉松隆音楽顧問就任を記念し、吉松にとって重要なモチーフである“鳥”を冠した弦楽合奏曲。そして、ミンツのヴァイオリン協奏曲と飯森範親による交響曲「ジュピター」です。

オーケストラ／シロモ・ミンツの奏くモーツァルトの協奏曲

- 吉松隆：鳥は静かに…作品72
- W.A.モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第4番 二長調 K.218
- W.A.モーツァルト：交響曲第41番 八長調 K.551「ジュピター」／他
- S.ミンツ(Vn)、飯森範親(指揮)、草津フェスティバル・オーケストラ



8/29(木)

モーツァルトからハイドン、ベートーヴェンと最高の美しいウィーン古典派の室内楽が並びます。

ピアノと室内楽／モーツァルトからベートーヴェンへ

- F.J.ハイドン：弦楽四重奏曲 第78番 変口長調 作品76-4, Hob.III: 78 「日の出」
- W.A.モーツァルト：ピアノと木管のための五重奏曲 変ホ長調 K.452
- W.A.モーツァルト：弦楽四重奏曲 第19番 八長調 K.465 「不協和音」
- L.v.ベートーヴェン：ピアノと管楽のための五重奏曲 変ホ長調 作品16
- C.ヒンターフーバー(Pf)、T.インデアミュレ(Ob)、四戸世紀(CI)、クアルテット・エクセルシオ／他



8/30(金)

スチューデント・コンサート(9:30～11:00)

2週間に渡って行われるマスタークラスから選抜された受講生のコンサートです。草津夏期国際音楽アカデミーが輩出してきた多くの修了生の中で現在ご活躍されているアーティストもこのコンサートから巣立って行きました。将来を期待させる音楽家の熱演をお楽しみください。出演者、曲目等、演奏会の内容は当日発表となります。



8/30(金)

モーツァルトの大曲「グラン・パルティータ」の小編成版。名オーボエ奏者インデアミュレ率いる草津の最高の管楽アンサンブルをお聴きください。

クロージング・コンサート／モーツァルト：グラン・パルティータ -T.インデアミュレ

- W.A.モーツァルト：セレナード第10番 変口長調「グラン・パルティータ」K.361(小編成版)
- F.J.ハイドン：ディヴェルティメント 二長調 Hob.II-D18
- W.A.モーツァルト：ディヴェルティメント へ長調 K.253
- W.A.モーツァルト：セレナード 変ホ長調 K.375
- T.インデアミュレ(Ob)、若木麻有(Ob)、K.アダム(Vn)、般若佳子(Va)、E.ブロンツィ(Vc)、四戸世紀(CI)／他



子どものためのコンサート

8/19(月)
10:30～11:15

全席自由 入場料：18歳以下無料、19歳以上500円(要事前予約)

会場：草津音楽の森国際コンサートホール 開場10:00／開演10:30
 対象年齢：0歳～小学生
 曲目および出演者：未定
 入場券：事前オンライン申し込み

※入場券のお申込み方法、プログラムに関しましては6月下旬にホームページにてお知らせします。



公開レッスン

マスタークラスの公開レッスンを行います。未就学児を除き、どなたでもご入場頂けます。

会場：草津音楽の森国際コンサートホール敷地内セミナーハウス
 日程：8月22日(木)～27日(火) 13:15～15:15
 聴講料：1回1,500円(税込) 全席自由
 申込方法：定員40名(先着順)。オンライン事前申込制。申込開始日等、詳細はホームページをご確認ください。(当日券はお席に余裕がある場合のみ)

22日(木)	カール＝ハインツ・シュッツ	フルート
23日(金)	アンゲリカ・キルヒシュラーガー	声楽
24日(土)	カリーン・アダム	ヴァイオリン
25日(日)	クリストファー・ヒンターフーバー	ピアノ
26日(月)	オットー・ビーバ	講演会
27日(火)	トーマス・インデアミュレ	オーボエ

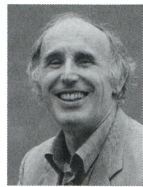
※講師、楽器が変更する場合がございます。

◆◆◆ アンゲリカ・キルヒシュラーガー メゾソプラノ ◆◆◆



ザルツブルク生まれ。1984年ウィーン音楽アカデミーにてG.カーリーのもとで学び、のちにウィーンのパトロン歌手W.ペーリに師事。リサイタルとオペラの両ジャンルにおいて国際的なキャリアを築いており、アメリカ、アジアでも活躍。多数の作品をリサイタルレパートリーに持ち、特にR.シュトラウスとモーツァルトの演奏について、国際的に高い評価を得ている。2007年ウィーン国立歌劇場での活躍に対し、オーストリア政府より宮廷歌手の称号を授けられた。09年より国立音楽アカデミー名誉会員。13年リスト歌曲の録音でBBCミュージック・マガジンを賞を受賞。また同年、演奏家としてのクラシック音楽業界への寄与、また若い世代にクラシック音楽の魅力を伝える指導者としての活動に対して、権威あるヨーロッパ文化賞を受賞した。ドイツ・グラモフォン・ソニーから録音多数。エコー賞ならびにグラミー賞を受賞。20年からウィーン国立音楽大学の研究機関Lied-Oratorio-Concerto代表を務めている。

◆◆◆ ブルーノ・カニーノ ピアノ ◆◆◆



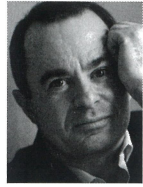
ナポリ生まれ。ナポリ音楽院でピアノを、ミラノ音楽院でピアノと作曲を学ぶ。ボルツァーノ国際ピアノコンクール、ダルムシュタット・コンクールにそれぞれ入賞。ソリストとして、R.ムッティ、C.アバド等の指揮者や著名なオーケストラと共演のほか、室内楽では、S.アッカルド、U.ウーギ、L.ハレル、V.ムローヴァ等と共演。CD録音も多数あり、V.ムローヴァと共演したプロコフィエフ、ラヴェル、ストラヴィンスキーを収録した作品はエジソン賞を受賞。現代音楽の研究にも熱心で、L.ペリオ、K.シュトックハウゼン、G.リゲティ等の世界初演も多数。作曲家としては22年12月、自身の作品「カタロコ第2番」が大井浩明氏により東京で初演された。

◆◆◆ クリストファー・ヒンターフォーバー ピアノ ◆◆◆



R.ケーラー、L.ベルマン、A.クエンチアン、H.メジモレック等の各氏に師事。パッハ国際、プレトリア国際他、多くのコンクールで最高位受賞。2002-03年ヴァイオリニスト、P.コパチンスカヤとの国際シリーズでは新星ピアニストとしてNYカーネギーホールとヨーロッパ各地の主要コンサートホールで演奏。以降、世界各地で演奏会を行っている。著名オーケストラと多数共演。また、アルテンベルク・ピアノ・トリオのメンバーとして、ウィーン楽友協会コンサートシリーズを行うなど室内楽の演奏にも力を注いでいる。現在ウィーン国立音楽大学教授およびピアノ学部の学部長を務めながら、世界各国でマスタークラスを開設している。

◆◆◆ アントニー・シビリ ピアノ ◆◆◆



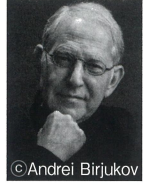
アメリカ合衆国生まれ。ウィーン、パリ、ザルツブルク・モーツァルトテウム音楽院でH.ラゲラフ、R.フィリスニー、K.ギルバートの各氏に師事。ソリストとして、数々の著名オーケストラと共演し、ヨーロッパ室内管弦楽団ではN.アーノンクール、C.ホグウッド、Z.メータ、F.ウエルザー＝メスト、M.ティルソン＝トーマスの指揮で共演。歌曲伴奏者として、M.リボヴシェク、B.フィンク、P.シュライヤー、E.マティス、C.エルツェ、F.ベッソウ等とパートナーを組む。室内楽では、G.クレメル、M.ラケマイヤー、S.マイヤーや著名弦楽四重奏との共演も多く、録音したCDは50枚を超える。16年独エコー賞にノミネート。現在、ケルン音楽大学ピアノ室内楽科教授。

◆◆◆ カリーン・アダム ヴァイオリン ◆◆◆



ウィーン生まれ。ウィーン音楽院でF.サモイル氏に師事。8歳にしてオーケストラ公演のデビューを果たす。コンクールで数々の賞を受賞した後、ウィーン・モーツァルトゲインデで「モーツァルト解釈賞」を受賞、1981年にヨーゼフ・ヨアヒム国際コンクールで優勝。これまでに数多くのオーケストラや指揮者と共演し、室内楽でも幅広く活躍。妹であるピアニストのD.アダムとのデュオでは、演奏活動のみならずCD録音のレパートリーも幅広い。これまで、リンツ・ブルックナー音楽祭、ウィーン芸術週間他、多くの国内外の音楽祭にアーティストとして参加。

◆◆◆ シュロモ・ミンツ ヴァイオリン ◆◆◆



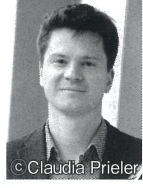
モスクワ生まれ、2歳の時にイスラエルに移住。I.フェヘル、D.ディレイに師事。I.スターン、M.ロストロポーヴィチ、P.ズーカーマン、I.パールマン、Z.メータ、C.アバド、C.ジュリーニ、R.ムッティ等の著名な演奏家や指揮者、世界最高峰のオーケストラと共演している。国際アカデミー・キヤノン賞、ディアパソンドール賞、グランプリ・デュ・ディスク賞、グラモフォン賞、エジソン賞、クレモナ音楽賞など、国際的に権威ある賞を多数受賞し、ペンタトニオン大学から名誉学位授与、エルザレム音楽舞踊アカデミーから名誉フェローに任命されている。チャイコフスキー国際、エリザベト王妃国際をはじめ権威ある国際コンクールから定期的に審査員として招かれ、現在、プエスアイレス国際ヴァイオリン、トゥクマン音楽祭&ヴァイオリン、I.フェヘル・プダベスト・ヴァイオリンの各コンクールで代表や審査員など主要なポストを務めている。

◆◆◆ エンリコ・ブロンツィ チェロ ◆◆◆



バルマ生まれ。1990年にトリオ・ディ・バルマを結成し、ヨーロッパ、アメリカ、南米、オーストラリアの主要なコンサートホールで演奏。この編成によって、国際コンクールで確固たる地位を築き、アッピアアーティスト賞を受賞。2001年、ロストロポーヴィチ・コンクール上位入賞、パヴロ・チェロ・コンクール優勝からソロ活動を開始。M.アルグリッチ、A.ロクウヰッチ、G.クレメルをはじめ著名な演奏家と共演し、ソリストとしては、C.アバド、C.エジエンバウハなどの指揮者と共演。録音には、トリオ・ディ・バルマとして数多くの制作(デッカ)に加え、C.P.E.バッハ協奏曲集(アマデウス)、iTunes Music Storeのクラシック音楽アルバムトップ10で2位となったパッハ組曲集(フレコリ・ミュージック)などがある。07年からザルツブルク・モーツァルトテウム音楽院教授、18年からベルギー・ムジカ・クランカ財団の芸術監督としてウンブリア音楽祭などの代表を務めている。今年、草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル初参加。

◆◆◆ カール＝ハインツ・シュッツ フルート ◆◆◆



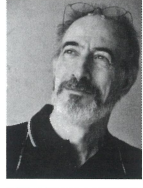
E.アムスラー、A.ニコレ、P.ベルナルドの各氏に師事。カール・ニールセン国際フルート・コンクールおよびクラクフ国際フルート・コンクールで優勝。シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団およびウィーン交響楽団の首席フルート・フルート奏者を歴任し、現在、ウィーン国立歌劇場管弦楽団およびウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席フルート奏者。ソリストとしても、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団等と、R.ムッティ、D.バレンボイム等の指揮で共演。アンサンブル・ウィーン＝ベルリン、ウィーン・リング・アンサンブルなども活躍している。ウィーン私立音楽芸術大学教授。

◆◆◆ トーマス・インデアミュレ オーボエ ◆◆◆



スイス・バレン生まれ。フライブルク音楽大学でH.ホリガーに、パリでM.ブルグに師事。その後、ソロのオーボエ奏者として、オランダ室内管弦楽団や、ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団と演奏活動をし、1974年プラハの春国際音楽コンクール、76年ミュンヘン国際音楽コンクールで入賞を果たした。以来、ソリストとして世界各国で活躍。M.トロヤーン、W.リーム、D.P.ヘフティ、西村朗等が彼のためにオーボエ協奏曲を作曲している。元カールスルーエ音楽大学教授。また最近ではパリのエコール・ノルマル音楽院とローマのアヴォス・プロジェクトでも後進の指導に当たっている。

◆◆◆ クラウディオ・プリツイ オルガン/チェンバロ/通奏低音 ◆◆◆

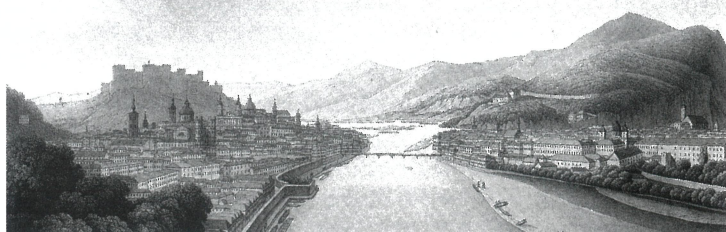


イタリア・ペルージャのフランチェスコ・モラルツキ音楽院でオルガンおよび作曲を、ポロニーヤ音楽院でジョバンニ・パティスタ・マルティニでチェンバロを学ぶ。チェンバロ、オルガン奏者、指揮者として演奏活動を行い、ソリストとしては、パッハやハイドンの協奏曲から、ファリャ、マルタン、モーツァルトの教会ソナタ、ボッツ、ブーランのオルガン協奏曲までレパートリーは幅広く、また、多くの作曲家と共に音楽表現の研究に携わる。CD録音も多く、レパートリーは後期ルネサンスから前衛音楽まで幅広い。クラヴィオルガン、ハーモニウム、チェレスタ、ハーモニウム・クラヴィアアなどの研究、演奏にも取り組んでいる。現在、ペルージャのフランチェスコ・モラルツキ音楽院教授。

◆◆◆ 群馬交響楽団 ◆◆◆



1945年戦後の荒廃の中で文化を通した復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。また2019年9月開館の「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、23年4月に就任した飯森範親常任指揮者のもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指し、24年に定期演奏会第600回、25年に創立80周年を迎える。



◆◆◆ 飯森 範親 指揮 ◆◆◆



桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコフィル、モスクワ放送響等に客演。01年、ドイツ・ウルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に着任し、日本ツアーも成功に漕いだ。国内では94年以来、東京交響楽団と密接な関係を持ち、正指揮者、特別客演指揮者を歴任。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。また、オペラでも高い評価を得ており、24年は新国立劇場「コジ・ファン・トッパテ」、藤原歌劇団創立90周年記念公演「ピア・デ・トロムロ」への出演が予定されている。現在、バシフィックフィルハーモニー東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、群馬交響楽団常任指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

◆◆◆ 栗山 文昭 合唱指揮 ◆◆◆



1942年島根県生まれ。島根大学教育学部特設音楽課程卒業後、二期会合唱団、東京混声合唱団で研鑽を重ね、合唱指揮法を田中信昭、指揮法を高階正光に師事。中島健蔵音楽賞、下総院一音楽賞受賞。現在12の合唱団を有する「栗友会」の音楽監督として、多くのオーケストラでコーラス・マスターを務める。「栗友会」各団体の演奏では、現代に立脚しつつ、時代を俯瞰したプログラムを心掛ける。また、合唱表現の可能性を広げるべく演劇と合唱との融合を目指した作品を多く世に出している。一般社団法人「音楽樹」芸術顧問。武蔵野音楽大学名誉教授。島根県芸術文化センター「グラントワ」いわみ芸術劇場芸術監督。

主催 公益財団法人 群馬草津国際音楽協会／群馬県草津町
後援 文化庁／群馬県／群馬県教育委員会／駐日イスラエル大使館／イタリア文化会館／オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム東京
在日スイス大使館／日奥協会／一般社団法人 草津温泉観光協会／草津夏期国際音楽アカデミー友の会
助成 芸術文化振興基金／公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション／公益財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団／公益財団法人 野村財団
公益財団法人 朝日新聞文化財団
協賛 株式会社 竹中工務店／株式会社 アクティオ
協力 株式会社 ヤマハミュージックジャパン／株式会社 B-tech Japan／株式会社 山石屋洋琴工房／草津温泉 ホテルヴィレージ／草津ナウリゾートホテル
草津温泉ペンション協会／公益財団法人 国際文化会館／株式会社 トヨタレンタリース群馬
(2024年4月8日現在)



2024年8月17日(土)～8月30日(金)

チケット + 1泊夕食付

草津夏期国際音楽アカデミー & フェスティバル コンサートチケット付き宿泊パック

- ・草津夏期国際音楽アカデミー & フェスティバル開催期間中は会場まで送迎バスをご用意しております。
- ・ご予約の際はコンサート内容・日付もご確認ください。
- ・追加料金にて、夕食をランチコースに変更できます。

料金表		サ税込・入湯税(150円)別	
洋室 2名様1室利用時	1名様料金	和洋室 2名様1室利用時	1名様料金
17(土)、24(土)	27,800円	17(土)、24(土)	35,500円
18(日)、23(日)	22,850円	18(日)、23(日)	28,350円
19(月)～22(木)	22,300円	19(月)～22(木)	27,800円
25(日)～30(金)	20,650円	25(日)～30(金)	22,300円

KUSATSU ONSEN HOTEL VILLAGE

ご予約・お問い合わせ

TEL. 0570-01-3232
〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津618番地

アクセス

●草津温泉への行き方および観光についてのお問い合わせ

- 草津温泉観光協会
☎0279-88-0800
<https://www.kusatsu-onsen.ne.jp/>



電車、新幹線、バス等、様々な方法でお越しいただけます。
詳しくは上記草津温泉観光協会へお問い合わせください。

- * JR吾妻線長野原草津口駅よりバスで約25分。
- * JR軽井沢駅よりバスで約1時間30分。
- * 東京都内からJRバス関東(☎03-3844-1950)の他、京王バス、東急バスなども高速バスを運行しております。

●会場への行き方

- 草津音楽の森国際コンサートホール(コンサート会場)
〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津字
白根国有林音楽の森内
草津温泉バスターミナルより3.3km
草津温泉スキー場・天狗山レストハウスより1.5km
駐車場：完備

●期間中の無料巡回バス

コンサート、マスタークラス、公開レッスンの時間に合わせて巡回バスを運行します。バス停、時刻表等は7月下旬以降に、ホームページ(<https://kusa2.jp/>)に掲載いたします。

●宿泊についてのお問い合わせ

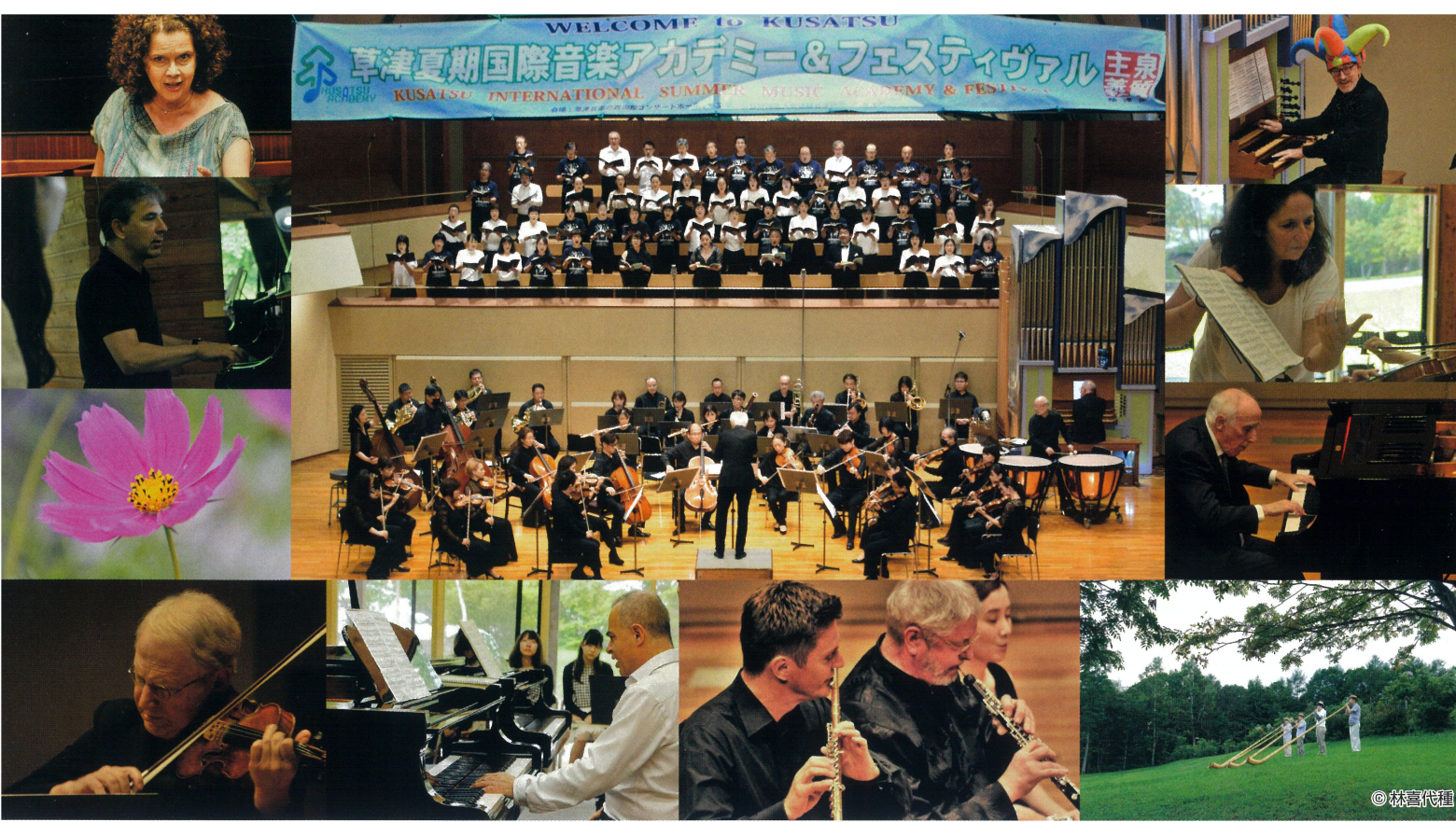
- 草津温泉旅館協同組合 ☎0279-88-3722
<https://www.yumomi.net/>
- 草津温泉ペンション協会 <http://kusatsu-pension.net/>

第44回草津夏期国際音楽アカデミー & フェスティバル 草津アカデミー合唱団員募集

申込期間 2024年6月3日(月) 12:00～12日(水) 16:00

曲 目 作曲者不詳：魔笛ミサ曲 他
指 揮 飯森範親
合唱指揮 栗山文昭
募集人数 各パート20名(ソプラノ、アルト、テノール、バス)
日 程 レッスン8月22日(木)～24日(土) / 本番8月25日(日) 16時
会 場 草津音楽の森国際コンサートホール(群馬県草津町)
参 加 費 33,000円(税込) 楽譜代別
申込方法 オンライン <https://kusa2.jp/academy/chorus44/>
募集要項や申込方法等、詳しくはホームページをご覧ください。

今年は、モーツァルトのオペラ『魔笛』をモチーフとしたミサ曲を取り上げます。「魔笛ミサ曲」は、ウィーンのシューベルト教会として有名なりヒテンタール教会で初演された作品で、元ウィーン楽友協会アーカイヴ・ディレクターのオットー・ビーバ博士の推薦により、今回日本初演となります。皆様のご参加をお待ちしています。



フェスティバル・インフォメーション

チケット購入方法

チケット一般発売 2024年6月3日(月) 10:00開始

※窓口販売は、6月6日(木)から開始となります。

※期間通し券は、草津アカデミー・チケットサービス(お電話)のみのお取り扱いとなります。5月31日(金)に先行販売を行います。6月3日(月)、4日(火)は受付できません。

お電話

草津アカデミー・チケットサービス ☎0279-82-5788

- ▶お支払方法：代引き、銀行振込、郵便振替
- ▶チケットお受取：配送
- ※代引き手数料、振込手数料、払込料金、配送料等はお客様のご負担となります。
- ▶受付日時：6月3日(月)～8月16日(金)10:00～16:00(平日のみ)
8月17日(土)～30日(金)10:00～15:00(無休)
- ※発売初日は電話が繋がりにくくなることがございますので、あらかじめご了承ください。

カンフェティ ☎0120-240-540(平日10:00～18:00)

インターネット

草津アカデミー・オンライン・チケットサービス
<https://kusa2.jp/concert/ticket/ticket-online/>

- ▶お支払方法・チケットお受取：お近くのセブン-イレブン店舗をご利用ください。
- ※発券手数料はお客様のご負担となります。

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> イープラス <https://eplus.jp/>

窓口 (草津音楽の森国際コンサートホール)

- ▶お支払方法：現金、PayPay、くさつ温泉感謝券
- ※クレジットカードはご利用頂けません。
- 6月6日(木)～8月16日(金)10:00～16:00(平日のみ)
- 8月17日(土)～30日(金)10:00～15:00(無休)
- ※チケット販売の詳細については<https://kusa2.jp/concert/ticket/>にてご確認ください。

チケットに関するお問い合わせ

草津アカデミー・チケットサービス ☎0279-82-5788
 6月3日(月)～8月16日(金)10:00～16:00(平日のみ)
 8月17日(土)～30日(金)10:00～15:00(無休)
 〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林内
 草津音楽の森国際コンサートホール内

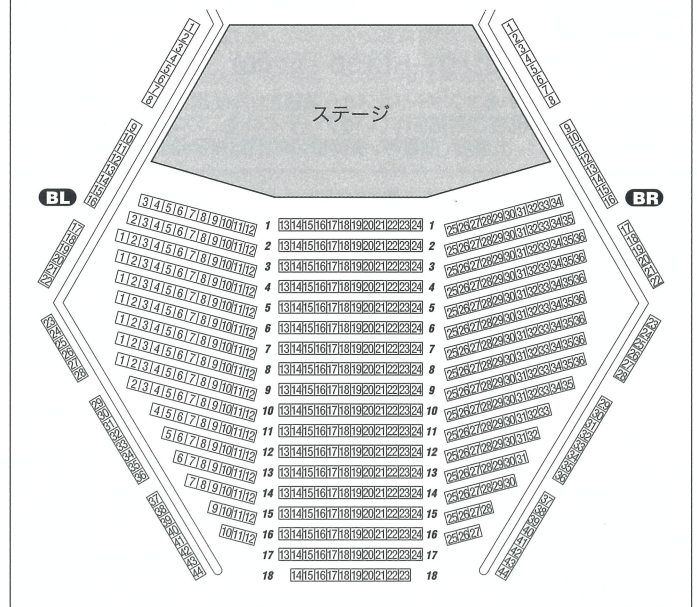
ソーシャルメディアサービス公式アカウント

ホームページ <https://kusa2.jp/>
 Facebook <https://www.facebook.com/kusa2ac/>
 X <https://twitter.com/kusa2ac/>
 Instagram https://www.instagram.com/kusatsuacademy_info_official/

ご支援のお願い

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルは、自治体、団体、企業、個人の皆様からのご支援によって支えられています。個人の皆様からのご寄附も通年で受け付けております。詳細は当音楽祭ホームページ(<https://kusa2.jp/>)のサポートのページをご覧ください。

草津音楽の森国際コンサートホール
 座席表



公演に関するお問い合わせ

- ▶草津夏期国際音楽アカデミー事務局 ☎03-5790-5561
 期間前 10:00～18:00(平日のみ)
 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町14-3 和興ビル2F
- ▶臨時草津夏期国際音楽アカデミー事務局 ☎03-5790-5561
 期間中 毎日8:30～20:00
 〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林158林班
 草津温泉スキー場 天狗山レストハウス内

